

NO.331

11月

2025.11.1発行



発行

社会福祉法人こごせ福祉会
発行責任者/上田 利恵子
編集責任者/東 明美

HP



大阪府富田林市北大伴町三丁目5番30号
TEL: 0721-25-5649
FAX: 0721-26-7551
HP: <https://kogose1993.com>

生活の基本にかかわる 自治体キャラバンの季節

障害者福祉サービスの 利用の65歳問題

障害福祉サービスの65歳問題は、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」(障害者総合支援法)は第7条で『他の法令による給付等との調整』として、65歳になったら介護保険サービスを受ける権利があることを謳い、これをもって介護保険優先ということがいわれています。

障害福祉サービスを受けるものにとつて、「65歳」の壁は大きなものがあります。本人が65歳になるということは、一番の後見人である親は、相当の年齢になり、亡くなっている人も多くなります。

また、障害福祉で多くのサービスを使っている人にとっては、65歳以降

どうなるのかというのは、

人生の不安材料でもあります。現行の障害福祉サービスは、応能負担ですが、

介護保険利用は応益負担のため、サービスを利用することに費用負担が増す仕組みです。この問題は、当事者がその時になつてから対応しても困難が付きまとうため、自治体キャラバンで市の姿勢を正すことが重要になっていきます。

問題は身近なところでも

拓共同作業所に属する利用者のうち、65歳になった人で富田林市以外の方の多くは、65歳になった

時から作業所へ来る日数を減らされることがあります。

まだ働く意欲も元気もありましたが、やがて高齢介護の施設への入居の運びとなりました。

令和5年、国は『介護給付費等と介護保険制度との適用関係について』通知を出し、「障害福祉サービスに相当する介護保険サービスによる適切な支援を受けることが可能か否か」ということについて本人の意向を踏まえて適切に判断するように、指示しています。

また、具体的な例も示していますが、先に紹介したような事例は通知後も起きていることであり、現

に利用している方の意向を支援員や相談関係の方が親身になって相談に乗

る事が求められています。

本人に寄り添った判断を

富田林市では、今のところ本人の状況を見無視して無理やり介護保険へ移行するという事はないかもしれませんが「高齢者のデイサービスを体験してほしい」といわれました。つまり、どのようにして介護保険へ誘導するかということが、市の担当者に課せられた課題でもあるように感じます。

国は、勧奨はしても強制はしないということになつていますが、勧奨か強制かを判断できるかという疑問もあります。

本人に寄り添ってくれ人を紹介して進めてほしいものです。

社会福祉法人

こごせ福祉会

理事 上田理恵子

「うみのからふるなさかな」

K・Mさん



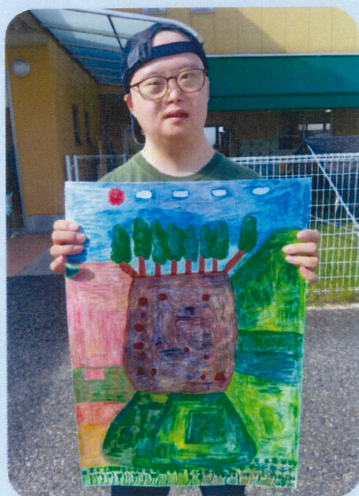
カラフルな色や魚の体にハート描いて可愛くなったよ

「玉ねぎと一輪車」 吉田信夫さん



色とりどりの玉ねぎにしてみたよ

「ポトスの木」



お母さんがポトスを植えているので描いてみたよ

「青の世界の木」



真ん中の丸はメリーゴーランドをイメージしたよ

「オリーブの木」

和島拓弥さん



葉っぱは黄色も入れて塗りつぶしを頑張ったよ

「キラキラヒカル」 原田東悟さん



画用紙にシャボン玉を吹いてたくさん魚を描きました

「へび」 森田飛悠さん



蛇の線を太く描いて力強い蛇が完成しました

拓共同作業所

第18回きょうされん グッズデザインコンクールに出展

今年度も拓共同作業所から利用者13人が出展しました。色えんぴつや絵の具、クレヨンだけでなく、点描やスタンプ、にじみ絵など色々な方法で描いています。描きたい気持ちスイッチが入ると、自分が満足するまで描く利用者が多いです。「絵を描くのが好き」「コンクールに向けて頑張る」とそれぞれのモチベーションで取り組みました。

「ちょうちょ」 村田尚子さん



色々な大きさの丸を描いたよ。塗りつぶし頑張ったよ

「ねこ」 A・Kさん



猫は女の子で爪の色が違うのがおしゃれのポイント！



「花」 佐々木萌乃さん



絵の具がにじんで広がる所が楽しかった



「チェロとヴィオラ」 松田舞美さん



弦は練習してから本番を描いたよ楽しかったです

「かたつむりの学校」 太田雄琉さん



全部の葉っぱにかたつむりを描いたよ

「花火」 成本菜緒さん



リズムよくスタンプを押すのが楽しかった



第2拓作業所

ほっくほくの 焼き芋だぁ！

10月2日に、拓のうえ
んで収穫したさつま芋を
使って、焼き芋をしまし
た。

午後の作業が終わった
頃には、グラウンドに焼
き芋の甘い香りが漂い、
みんなニコニコと笑顔で
集まってきました。

山のようにあつた焼き
芋はあつという間になく
なり、自然と味覚を楽し
み、秋を感じられる一日
でした。

(米谷)



とっても美味しいよ♪ いただきますーす！

うまく
焼けたかな？

野菜の販売

11月21日(金) 11:30~12:00

かがりの郷

11月28日(金) 10:30~11:30

向陽台3号公園近く

11月29日(土) 13:00~14:00

すずらんホーム向かい駐車場



リサイクル通信

9月分	
アルミ缶	595kg
廃品	5,930kg

回収の際は事業所まで

ご連絡をお願いします。

第2拓作業所 Tel. 0721-33-2580

回バのパン通信



シュトーレン
予約開始♪

¥1,300
(税込み)

シュトーレンは冬の人気商品です。今年もくるみやドライフルーツがたっぷり入っており美味しく仕上がりました。原材料が高騰していますが、たくさんの方に召し上がって頂きたい思いで、昨年と同じ価格で販売します。

ご注文は電話・FAXで承ります

TEL: 0721-25-5649

FAX: 0721-26-7551

カラオケ大会

すずらんホーム



すずらんホーム第一回
カラオケ大会が秋分の日
に開催されました。

おやつを食べながらカ
ラオケ大会が始まりまし
た。事前に何か歌いたい
曲があるかを聞いて回る
と皆さんすぐに「これ歌
いたい!」「あの曲歌い
たい!」と次々にリクエ
ストしてくれました。

まずは阪神タイガース
応援歌の「六甲おろし」、
曲が流れると自然とリズム
に合わせて手拍子が始
まりました。B'zやウルト
ラマンの歌とジャンルは
様々、最後の曲に選んだ
のは、美空ひばりの
「愛燦燦」でした。歌い
終わった後も歌い足りて
いない様子で、次回のカ
ラオケ大会が楽しみです。

(矢倉)

さらホーム



みんなでクッキング

9月23日、ホームでお
やつにホットケーキ作り
をしました。生地を混ぜ
たり、みんなとても上手
にクルツとひっくり返し
ていました。トッピング
にはバター、メープルシ
ロップ、キャラメルアイ
スクリームと、とても豪
華で「おいしいね」。次
はパフェ作りたいな」と
みんな笑顔で話をしなが
ら食べていました。「も
う1枚食べていい?」と
おかわりをする利用者も
いて、特にキャラメルアイ
スクリームが大人気で
した。

(森)

